

令和2年「宿泊施設実態調査」の結果について

	R1年	R2年	増減数	対前年比
宿泊施設軒数	3,084 軒	3,342 軒	+ 258 軒	108.4%
客室数	54,380 室	57,759 室	+ 3,379 室	106.2%
収容人数	149,216 人	160,213 人	+ 10,997 人	107.4%

1 調査の概要

(目的)

沖縄県内の宿泊施設数、客室数、収容人数を宿泊施設の種類別に把握し、今後の観光客受入体制の整備に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の方法)

沖縄県内各市町村から、令和2年12月31日時点における各市町村所在の宿泊施設について、宿泊施設ごとの客室数、収容人数等のデータの提供を受け集計した。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条6項4号に該当する施設(モーテル、ラブホテル等)及び民泊施設は除く。

※宿泊施設の区分については、次ページ参照

2 調査結果の概要

各合計数を前年調査結果と比較すると、軒数はプラス258軒(対前年比108.4%)、客室数はプラス3,379室(対前年比106.2%)、収容人数はプラス10,997人(対前年比107.4%)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、平成14年以降19年連続で過去最高となった。

令和2年宿泊施設 軒数・客室数・収容人数

令和2年12月31日現在

令和2年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	797	113.9%	46,454	107.9%	121,432	109.0%
大規模 (収容人数300人以上)	112	109.8%	25,755	108.8%	72,705	107.7%
中規模 (収容人数299~100人)	171	108.2%	12,905	104.7%	29,547	107.2%
小規模 (収容人数100人未満)	514	116.8%	7,794	110.7%	19,180	117.3%
民宿等	2,510	106.9%	10,944	99.9%	35,699	103.1%
団体経営施設・ユースホステル	35	94.6%	361	95.0%	3,082	97.7%
合 計	3,342	108.4%	57,759	106.2%	160,213	107.4%

※1 ホテル・旅館=リゾートホテル、ビジネス・宿泊特化型ホテル、シティーホテル、旅館

※2 民宿等=民宿、ペンション・貸別荘、ドミトリー・ゲストハウス、ウィークリーマンション

※3 令和2年1月1日~令和2年12月31日の期間に新規開業・廃業した施設のほか、新たに宿泊施設の営業・廃業の実態が確認された施設も含む。

<宿泊種別の区分>

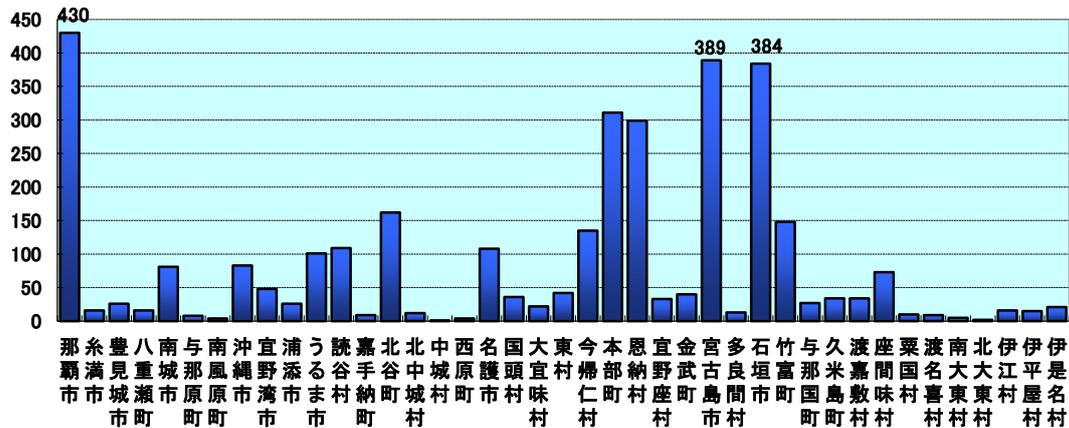
種 別	定 義
リゾートホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。レストランや結婚式会場等の付帯施設を備えたレジャー型ホテル。主に本島中北部地域、離島地域に立地し上記機能を備えたホテル。
ビジネス・宿泊特化型ホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能を中心としたタイプのホテル。
シティーホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能のほかレストランや結婚式会場、宴会場等の付帯施設を備えた多機能・都市型ホテル。
旅館	和室が主体の比較的規模の大きな施設。民宿等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。
民宿	バス・トイレが共用となっている和室が主体の比較的規模が小さい施設。旅館等との区別が困難な場合は、当該施設名称等で区別する。
ペンション・貸別荘	洋室が主体の比較的規模が小さい施設。ホテル等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。プチホテル、貸別荘などの名称で観光客が宿泊しているものも含める。
ドミトリー・ゲストハウス	多人数で共用する宿泊室があり、低料金で宿泊できる簡易宿所。個室を併設している場合も含める。
ウィークリーマンション	寝具が完備され、短期で貸すマンション・アパート
団体経営施設	財団法人等が経営する公共宿泊施設
ユースホステル	(財)日本ユースホステル協会加盟施設等

※ H26年調査より、ホテルを「リゾート」「ビジネス・宿泊特化型」「シティー」の種別に分けて調査を実施

※ 区分しがたい場合は、営業実態、名称等により市町村が判断

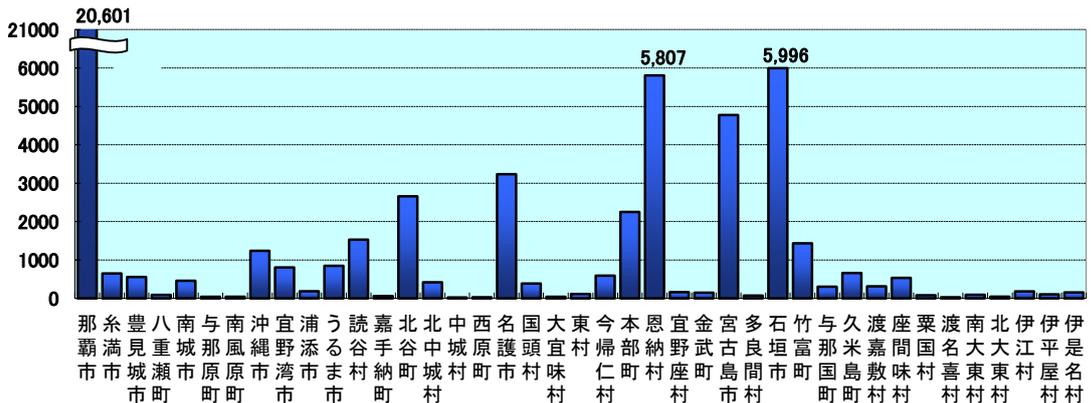
3 市町村別結果の概要

3-1 市町村別宿泊施設の「軒数」



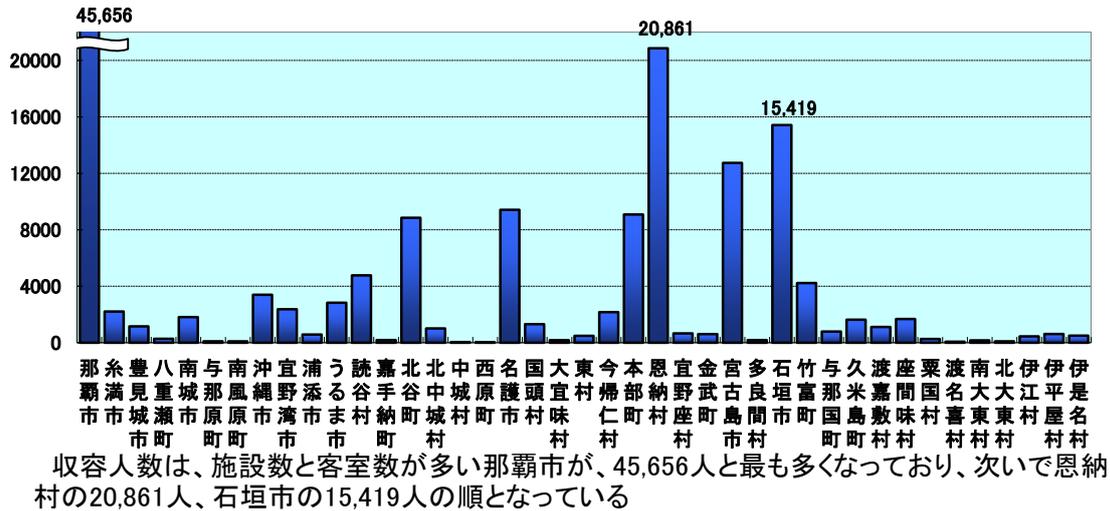
宿泊施設数は、那覇市が430軒と最も多く、次いで宮古島市389軒、石垣市の384軒の順となっている。

3-2 市町村別宿泊施設の「客室数」



客室数は、宿泊施設数の多い那覇市が、20,601室と最も多くなっており、次いで石垣市の5,996室、恩納村の5,807室の順となっている。

3-3 市町村別宿泊施設の「収容人数」

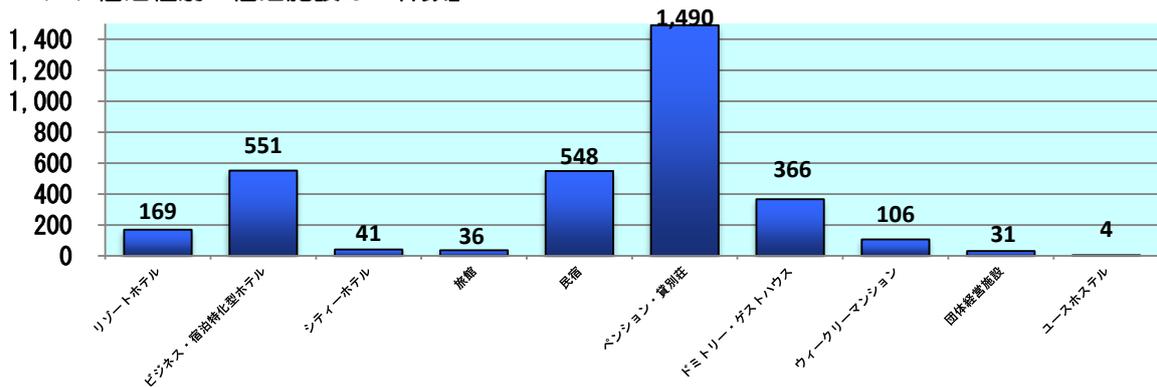


4 宿泊施設種別の概要

令和2年宿泊施設種別 軒数・客室数・収容人数 令和2年12月31日現在

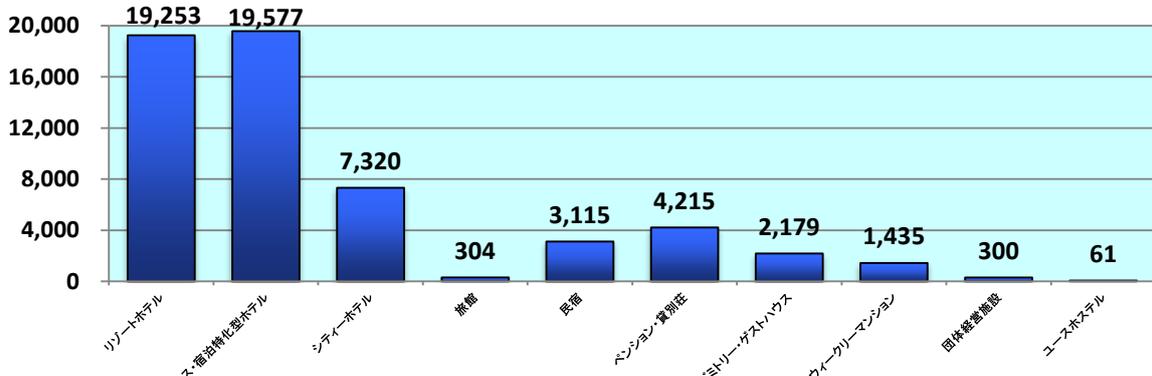
令和2年	軒数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	797	113.9%	46,454	107.9%	121,432	109.0%
リゾートホテル	169	104.3%	19,253	106.9%	59,458	105.9%
ビジネス・宿泊特化型ホテル	551	118.0%	19,577	110.1%	42,934	115.8%
シティーホテル	41	100.0%	7,320	104.7%	18,181	103.8%
旅館	36	120.0%	304	119.7%	859	123.8%
民宿等	2,510	106.9%	10,944	99.9%	35,699	103.1%
民宿	548	96.3%	3,115	96.7%	8,492	97.1%
ペンション・貸別荘	1,490	116.9%	4,215	109.3%	17,893	112.1%
ドミトリー・ゲストハウス	366	92.0%	2,179	89.2%	6,378	91.4%
ウィークリーマンション	106	101.0%	1,435	100.5%	2,936	100.1%
団体経営施設	31	93.9%	300	94.0%	2,836	97.6%
ユースホステル	4	100.0%	61	100.0%	246	100.0%
合計	3,342	108.4%	57,759	106.2%	160,213	107.4%

4-1 宿泊種別 宿泊施設の「軒数」



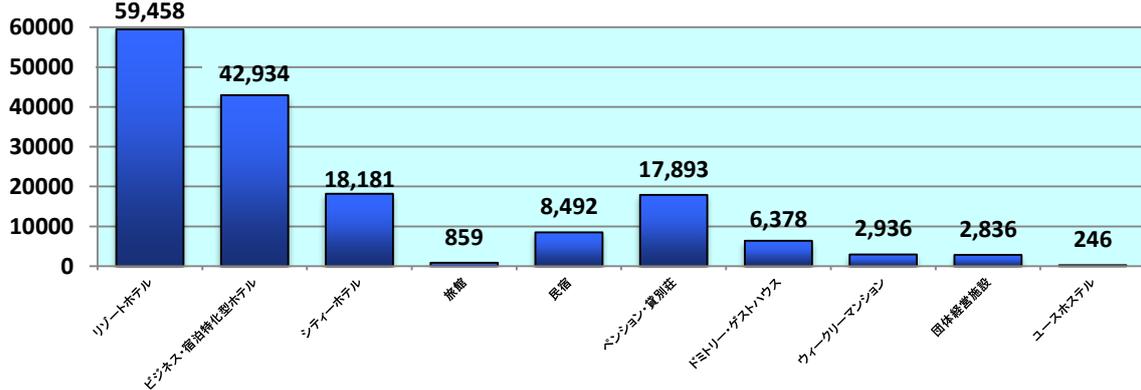
宿泊施設数は、「ペンション・貸別荘」が1,490軒と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が551軒、「民宿」が548軒、となっている。

4-2 宿泊種別 宿泊施設の「客室数」



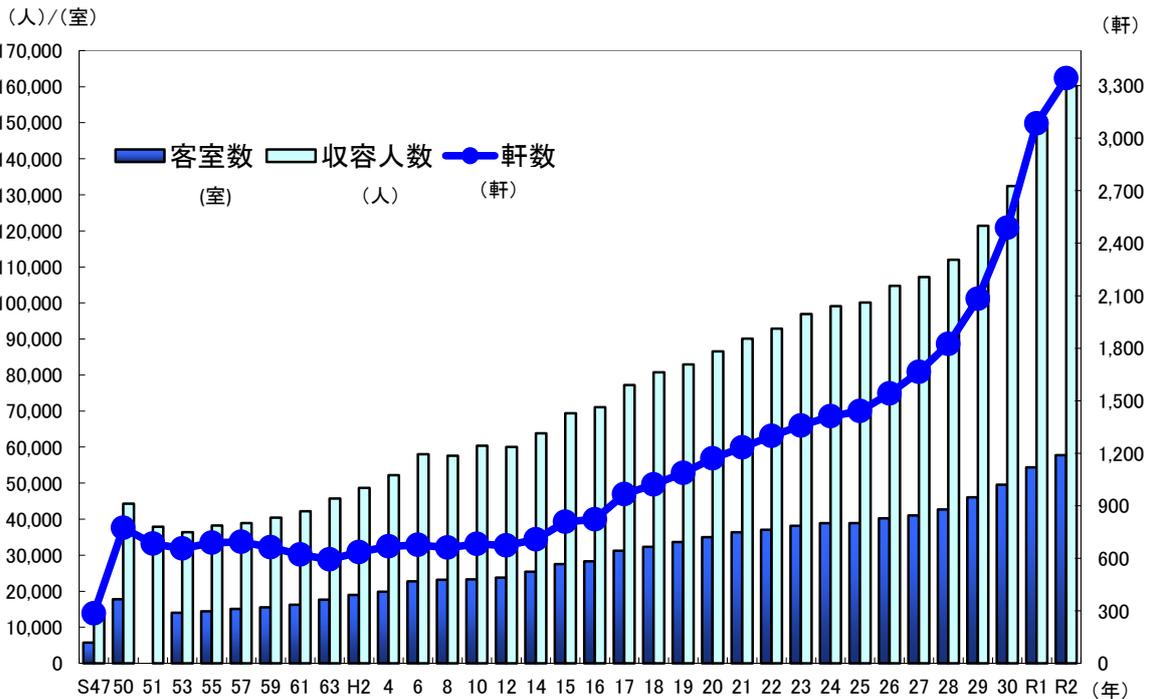
客室数は、「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が19,577室と最も多く、次いで「リゾートホテル」が19,253室、「シティホテル」が7,320室の順となっている。

4-3 宿泊種別 宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、「リゾートホテル」が59,458人と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が42,934人、「シティホテル」が18,181人となっている。

5 宿泊施設等の推移



	S47年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
宿泊施設軒数	284	1,823	2,082	2,488	3,084	3,342
客室数	5,745	42,695	46,068	49,560	54,380	57,759
収容人数	13,054	111,982	121,403	132,445	149,216	160,213